



第11回

森山地区語らん場

令和6年2月16日

森山公民館



森山地区の自治会長をはじめ、様々な団体で地域活動に携わる皆さんや、自主活動を頑張っている皆さんに加え、地域に根付く介護保険事業所の方やこども園の方に参加いただいて森山地区語らん場を開催しましたので報告いたします。



今回のテーマ

これから先の理想とする自分の姿、そのためにこれから何ができるか個人ワークの後にグループワークをおこない、一緒に考えました

皆さんの声

※目指すは、自分のことは自分で出来る老後
※心穏やかに、よく笑うことを心がけたい

- 「心身の健康！！人との触れ合いを大切に過ごす」
- 「さまざまな事に前向きに取り組んでいきたい」
- 「日頃の体調管理。運動・食事、そして休肝日をつくる」
- 「移動問題の不安はあるが、閉じこもりにならないようする」
- 「いろいろな活動に参加したい」
- 「畑仕事やグランドゴルフを続けて元気に過ごす」



SCの一言

今回の語らん場では、初めてこども園の園長先生と職員の方へ参加いただきました。「森山の自然や人を大事にし、園児の為のお散歩マップを作成中」とお話いただきましたが、参加者アンケートの中にも「多世代、地域づくり。自然を大事にしていきたい。」「世代を超えた話が出来て良かった」「ネットワーク作り！皆さんと話が出来て良かった」と、たくさん記入してくださっていた事からも、語らん場が人と人、団体と団体の繋ぎとなり情報共有・再認識の場になり、森山の地域力を更に高めると感じた会になりました。今後も皆さんと一緒に語らん場を積み重ねていきたいと思えます。